



千歳夏 風景



1 7月1日。市内9つの児童館は「市内どこでも児童館まつり」を同日開催しました。射的(写真)などの夏祭り風の遊びに、子どもたちは夢中でした。

2 7月11日。北カス文化ホールで、「北海道美容技術選手権大会」が開催されました。全道から集まった参加者は、日ごろから鍛えた技を惜しみなく披露。華やかなヘアスタイルや着付け姿が会場を彩りました。

3 7月15日～17日。中心市街地での「スカイ・ピア&YOSAKOI祭」を皮切りに、市民夏まつりが開幕しました。夕方には、「千歳民報・市民納涼花火大会(4)」や「噴水フェスティバル・あんどんまつり(56)」が夏祭りの灯りを演出。途中雨にも見舞われましたが、若さあふれるYOSAKOIの演舞(78)が会場を大いに盛り上げました。

9 7月22日。ちとせっこセンターで開催された「安藤ハバのトーク&絵本ライブ」。ダイナミックな絵本の読み聞かせにお父さんも釘付け。思わず席から飛び出しちゃう子ども姿も。

10 11 7月23日。道内外から多くの観客が訪れる千歳ならではの大型イベント「航空祭」。約6万8000人の入場者が会場を埋め尽くしました。パイロットとの思わぬふれあいに子どもたちも大満足です。



7月20日 特集記事取材
消防西出張所で撮影

■ 今月の表紙

14年ぶりの更新となった防火服を初めて着用した若手消防隊員。特集の取材中、新しいフル装備に喜びを見せていましたが、ふとした瞬間に責務に対する真剣なまなざしが。表情には汗と一緒に緊張感が走ります。

■ 航空祭。雲の影響などで目玉のフルインパルスの飛行展示は目前で中止になったが、周囲の航空機ファンは「残念、また来年来よう！」と深い笑顔で帰路につく。それに対しても返事をするかのように、上空確認の機体から2本のスモークが、互いに思いやる様子は、雲のない空のように実に爽やかだ。

■ 8月は私の誕生日。でも数年前から、「自分の誕生日は2年に1度」制度を独自に導入したので、今年誕生日がありません。誕生日がないということは、年をとらないということなんです。我ながら妙案だと思のですが、やっぱり誕生日プレゼントはほしい。あ